

第四期 次世代リーダー養成アカデミー 開講



平成 26 年 1 月 24 日、JISA 会議室で第四期次世代リーダー養成アカデミーの第 1 回が開催された。参加者は受講者 31 名、講師及び運営委員等 15 名、計 47 名。

本アカデミーは、ビジネス基盤強化委員会のダイバーシティ部会・人材育成 WG（座長：小野田祐子 TIS(株)執行役員）が企画・運営し、会員各社の次世代を担う人材を対象に情報共有とコミュニティ形成により、参加者相互に切磋琢磨し、自らのレベルアップを図ることを目指している。

開講にあたり小野田座長より「日常業務から視点を離し、皆さんの眠れる“DNA”を呼び覚ませ」と挨拶があった。本アカデミーでは、リーダーとは訓練で養成されるのではなく、持ち合わせる能力にビジョンや価値体系を加味し、さらに成長の機会を得ることにより強化されていくと定義している。そのため、業界内外の有識者による 3 回の連続講演とディスカッションにより、経営者の知見や見識に触れる場を用意している。

第 1 回は、原 孝 JISA 副会長（(株)リンクレア 代表取締役会長）による講演「知客力（ユーザーを知る力）とマーケティング」をもとにグループディスカッションを行った。

講演での論点は、「仕事（マーケット）は創るもの」、「販売なくして企業なし：営業前輪駆動」、「Out there：マーケットに出ろ」、「プロジェクト経営では、プライスを見積もり、顧客を見積もれ：見積の 5K」、「人は初見が大事：（対人関係の）4 つの関所」等、原副会長の経験を踏まえた内容であった。また、IT 業界は、アート、アグレッシブ、アクションの“3A 職場”であること、大企業・中小企業がそれぞれに個性を持って強くなってこそ風雪に耐えうる（石垣理論）等の持論も交え、受講者の心に訴えた。

グループディスカッションは、5～6 名のグループで「リーダーとは」、「リーダーの役割とは」をテーマにリーダーとして何をすればいいのか自身の立場とも併せて議論し、グループ毎に発表して意見交換を行った。最後に各参加者より感想と「心に残った一言」を発表して終了した。

次回は、2/22 に JUAS 顧問の細川泰秀氏をお招きし「ユーザーから見たベンダー企業の変革(仮)」をテーマに開催する。

(手計)